

リフォーム前

A 以前のお嬢さんの部屋。部屋が汚なくて、友達を呼べなかったのがいちばん悲しかったという



BEFORE

「やっぱり部屋がきれいになるって気持ちいいネ！ やっと家でくつろげるヨ」と植木夫妻



① 今まで眠っていた和室を紺と赤の鮮やかな色を配し、生氣あふれる空間に変身させた子供室。机は東急ハンズでアングルを切断してもらい、自分たちで組み立てたもの。壁のペンキ塗り、カーテンやベッドカバーなども手づくり品

マンション L+子供室

埼玉県浦和市 植木さんの家

リフォーム費用

14万円

階下への音が響かないように、畳をブルーのテントで包み、両面テープで張れば、ご覧の通りの洋間に！ カーペットの上にボール紙を敷き、生地を敷く方法も安上がりですヨ



③ 畳をテント地で包み込んだもの。畳がすりきれたときは、このアイデアを覚えておくと役に立つかも…

② 壁には昨年のカレンダーの絵を利用して貼っています



建築家の植木さんが公団の分譲マンションを買ったのは13年前。モノがあふれ、足の踏み場もない生活が続きました。昨年、息子さんが巣立ち、部屋が空いたのをきっかけに改造する話に。工務店に頼めば費用もかかるし、それに階下への騒音も気がかりだし、いずれはお嬢さんもお嫁にいくことを考えて、今回は小規模なリフォームにとどめ、自分ですることになりました。

「できることは自分たちの手で」これこそコストダウンのいちばんの早道です。植木家のリフォームは、彼が建築家であることを忘れそうなほど、素人にもできる簡単なことばかり。例えば、子供室の畳。2週間ほど干した後、テントで畳を包み、ガムテープとビョウで固定。これで汚かった畳はブルーのステキな床になりました。居間の床はパンチカーペットのループ状の毛先がつぶれきって板状になっていたのでボール紙を敷き、その上に布を置いていきます。クッション性と防音を兼ねた、安上がりな工夫です。

和室の改装

畳をテント生地で包む

古くなった畳の部屋を洋風の部屋に変えるのに、畳をテントの生地でぐるぐる巻きにして「テント生地」はいいかな。仕上がった時の見栄えもなかなかのもの。費用をかせぎ、白前で簡単にできる室内リフォームで、古い畳の再利用という面からも注目される。

建築家の植木秀規さんの自宅は浦和市内の築15年の分譲マンション。3LDK(面積68平方メートル)の間取りで、リビング・ダイニング以外はずべて畳の部屋だった。

3年前、当時高校3年生だった長女が、4畳半の白分畳の部屋をリフォームしたいと言いだした。「畳を巻く」といって聞かされた。しかし本格的なリフォームとなると費用がかさむ。マンションなので隣接する住戸の了解も必要だ。

畳は巻けるが古くなり、交換してもよい時期にきてい

安くて作業も簡単

4畳半、塗装込み1万円

た。そこで考え付いたのが、畳をテント生地で包むという方法だった。

テント生地は多少の防水性があり、生地そのものも丈夫だ。また、畳の上からベットの敷物を敷くと畳とカーペットの間が2などの温度になる

とされるが、テント生地は編り目が密なのでその心配がない。表面が汚れても、ぬれなそうきんでよく取る事ができる。そうした優れた点に注目した。

リフォーム工事には家族の協力で行った。4畳半の畳を取り外して2週間ほど室内に立て掛けて十分に乾燥させた。テント生地は長女といっ

しょに部屋に吊掛け、好みのブルーの生地を選んだ。植木さん宅の畳1枚の幅は約80センチ、長さが約160センチ。一方、テント生地は幅が1メートル、長さ約20メートルを自宅に裁断してもらった。

畳を生地でぐるぐる巻く時、畳からはみ出た部分(折り返しで固定する部分)が左右、上下に伸びる。畳を巻く時、畳をはみ出た部分(折り返しで固定する部分)が左右、上下に伸びる。畳を巻く時、畳をはみ出た部分(折り返しで固定する部分)が左右、上下に伸びる。

ダニ寄せ付けない
ぬれそうきんOK

下均等になるように畳を中央に置いた。最初に長いほうの辺に沿って生地を折り、畳の厚みの部分に裏で固定した。畳の間隔は約10センチ。カムテープでいったん仮留めしてから留めるようにしていく。同じ要

領で短いほうの辺も固定した。しわやたるみがないようにテント生地を引っ張るようにして留めることがポイントだ。

くろみ終えて元通り床面に畳をはめ込んだら、鮮やかなブルーの床ができた。さらに長女の希望で、室内の壁を白色の水洗ペンキで塗り直し、壁の色は赤く塗った。吉れた畳の部屋が、見違えるような明るい洋間になった。リフォームにかかった費用は、テント生地とペンキの材料費だけの約1万円。家族で仕上げたので手間賃がから

アジアン小学生の絵もとにした絵はがき民間ボランティアグループ「国際交流は子どもの時から」(神奈川県厚木市)は、ロシア、中国、台湾、韓国の小学生が「夢」をテーマに描いた絵をもとに絵はがきを作成した。絵はがきには、宇宙旅行や平和のイメージが色鮮やかに

表現されている。1セット4枚を300円で頒布し、収益金は、今年、神奈川県内で行われる「アジア子ども交流大会」の際、この4か国・地域から来日する子供たち50人の渡航費の一部に使われる。同会は会社員らによって7年前に設立され、アジア各国の子供たちを招いての交流キャンプやホームステイ、文房具やCDなど支援物資を送る活動を行っている。絵はがきの申し込み、問い合わせは、郵便またはファクスで〒2443-0204 神奈川県厚木市高尾2の24の5の202、「国際交流は子ども」(ファクス0462・42・0003)へ。代金は絵はがき到着後の郵便振り込み。送料は5セット以上の場合は無料。

食卓配達ボランティア将来を考えるセミナーお年寄りの障害者に食事を届けるボランティア活動について考えるセミナー「住民参加型食卓サービス活動の質の向上を目指して」が5日午前9時半から、東京・飯田橋の東京ボランティア・市民活動センターで開かれる。高齢者が自宅で健やかに暮らす活動を行っている。申し込みは全国老人給食協力会(0337-067545)。

こどもの時

HAVAS
新着品目録9F
赤坂駅前プラザ2F

みんなせんせい
光野 敦

「えりちゃん」は一番入院が長く、一番しっかりしていると、担任の先生の添え書きです。(川崎 洋)